



精神腫瘍学の基本教育に関する指導者研修会 (例)

1日目(土曜日)

 …指導者のスキルについてくわしく学ぶ時間
 …緩和ケア研修会のプログラムを体験する時間

時間	分	プログラム	内容
09:30-10:00	30	受付	
10:00-10:40	40	開会挨拶、オリエンテーション	<ul style="list-style-type: none"> ・業務連絡 ・開会あいさつ(日本緩和医療学会/日本サイコオンコロジー学会) ・緩和ケア研修会実施の経緯、2日間のオリエンテーション
10:40-11:10	30	成人学習理論	<ul style="list-style-type: none"> ・成人学習理論の講義 ・ざわめき声グループに関して
11:10-12:30	80	M-7 精神症状(講義)	気持ちのつらさ及びせん妄の講義の体験
12:30-13:30	60	(昼食)	
13:30-14:10	40	M-7 精神症状(講義) 解説	精神症状講義の解説
14:10-14:20	10	(移動・机の配置買え)	
14:20-16:20	120	M-8 コミュニケーション(ワークショップ)	ロールプレイによるがん告知のコミュニケーションについての演習 (医師役、患者役、家族役の3人一組)
16:20-16:30	10	(休憩・移動)	
16:30-17:30	60	M-8 コミュニケーション(講義)とビデオ	コミュニケーション講義の体験
17:30-18:00	30	M-8 コミュニケーション(講義)とビデオ 解説	<ul style="list-style-type: none"> ・コミュニケーション講義 ・ビデオ操作の解説
18:00-19:00	60	夕食	
19:00-20:30	90	講義とワークショップ実践のための準備	<ul style="list-style-type: none"> ・翌日は8グループに分かれて集合。 1)オリエンテーション 2)ロールプレイの進行 3)まとめ、などの役割を決める。 各担当者は翌日の進行方法に関して相談し、リハーサルを行う。 ・各グループにファシリテーター1人が担当になり、疑問点、問題点の相談を行う
20:30-20:40	10	(休憩)	
20:40-21:00	20	オレンジバルーンプロジェクト(OBP)について	

2日目(日曜日)

- …指導者のスキルについてくわしく学ぶ時間
- …緩和ケア研修会のプログラムを体験する時間

パターン1: 緩和ケア受講生、精神腫瘍学受講生ともに半数ずつに分かれる

時間	分	プログラム	内容
8:00-8:10	10	あいさつ、オリエンテーション、質疑応答	・当日のオリエンテーション ・指導法に関する質疑応答
8:10-10:10	120	<教育の実践> M-8 コミュニケーション (ワークショップ)	ロールプレイによる悪い知らせの伝え方のワークショップの進行を、実際に経験する
10:10-10:20	10	質疑応答	ワークショップの内容や進行方法などについての質疑応答
10:20-10:40	20	(休憩)	
10:40-11:30	50	ワークショップの振り返り	2時間のワークショップ全体を振り返って問題点を抽出し、共有する
11:30-12:15	45	(昼食)	
12:15-13:00	45	<教育の実践> M-2 緩和ケア概論	緩和ケアFD受講生から緩和ケア概論の講義をうける
13:00-13:10	10	指導法に対するふりかえり	指導法に関する質疑応答ふりかえり
13:10-13:15	5	(休憩)	
13:15-14:45	90	<教育の実践> M-3 がん疼痛の評価と治療	緩和ケアFD受講生からがん疼痛の講義をうける
14:45-14:55	10	指導法に対するふりかえり	指導法に関する質疑応答ふりかえり
14:55-15:00	5	(休憩)	
15:00-15:45	45	<教育の実践> M-6a 呼吸困難	緩和ケアFD受講生から呼吸困難の講義をうける
15:55-16:00	5	(休憩)	
16:00-16:30	30	アンケート記入、修了証書授与	

パターン2: 緩和ケア受講生、精神腫瘍学受講生ともに半数ずつに分かれる

時間	分	プログラム	内容
8:00-8:10	10	あいさつ、オリエンテーション、質疑応答	・当日のオリエンテーション ・指導法に関する質疑応答
8:10-8:55	45	<教育の実践> M-2 緩和ケア概論	緩和ケアFD受講生から緩和ケア概論の講義をうける
8:55-9:05	10	指導法に対するふりかえり	指導法に関する質疑応答、ふりかえり
9:05-9:10	5	(休憩)	
9:10-10:40	90	<教育の実践> M-3 がん疼痛の評価と治療	緩和ケアFD受講生からがん疼痛の講義をうける
10:40-10:50	10	指導法に対するふりかえり	指導法に関する質疑応答、ふりかえり
10:50-10:55	5	(休憩)	
10:55-11:40	45	<教育の実践> M-6a 呼吸困難	緩和ケアFD受講生から呼吸困難の講義をうける
11:40-11:50	10	指導法に対するふりかえり	指導法に関する質疑応答、ふりかえり
11:50-12:35	45	(昼食)	
12:35-14:35	120	<教育の実践> M-8 コミュニケーション (ワークショップ)	ロールプレイによる悪い知らせの伝え方のワークショップの進行を、実際に経験する。
14:35-14:45	10	質疑応答	ワークショップの内容や進行方法などについての質疑応答
14:45-15:05	20	(休憩・移動)	
15:05-15:55	50	ワークショップの振り返り	2時間のワークショップ全体を振り返って問題点を抽出し、共有する
15:55-16:00	5	(休憩・移動)	
16:00-16:30	30	アンケート記入、修了証書授与	